



要求に対する会社回答について議論しました！

赤字・コロナ禍における日々のたゆまぬ努力について

(組合) 赤字、コロナ禍における日々のたゆまぬ努力があったという議論をしてきたが、その視点はどのように回答に反映されているのか。

(会社) これまでの社員のご尽力、そして社会的使命を果たすためにご尽力していただいた。心から感謝している。厳しい経営状況乗り越えていくために、社員の皆さんの果敢なチャレンジが必要であることの期待。この2つの要素については、重く受け止めて検討した。

2期連続の赤字を防ぐためのコスト削減・増収に向けた努力について

(組合) 2期連続の赤字を防ぐということは労使の共通認識になっている。そのためのコスト削減、増収に向けた組合員の努力は、どのように反映しているのか。

(会社) お客さまにJR東日本を選択していただくために、安心して利用出来る鉄道をつくり出す必要がある。消毒・換気・案内などを含めてご尽力していただいていると考える。

組合員の生活実感について

(組合) 組合員の厳しい生活実感についても率直に議論してきたが、どのように反映しているのか。

(会社) 業績は大変厳しいが、しかしその業績を乗り越えるためには、社員のみなさんの日頃のご尽力もある。経営がしっかりとすることで、安定的な支給が可能な状況になる。

「人」の成長に対する投資の観点について

(組合) 人への成長に対する投資も必要性については、どのように反映されているのか。

(会社) 回答書でもあるとおり、現在の業績を踏まえれば厳しい状況判断にならざるを得ない。一方で、自らの感染不安もある中で、社員一人ひとりが、私たちの社会的使命の遂行に力を尽くして取り組んでいただいていることを重く受け止め、さらに「変革2027」が描く新しい時代の実現に向けて社員一丸となったチャレンジに大いに期待している。

新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当について

(組合) 新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当5万円についての認識はどうか。

(会社) 要求趣旨を受けて検討した。会社として出来ることを踏まえて判断していく中で、基準内賃金の2.2ヶ月として検討した。

JR発足以降経験したことのない状況下での団体交渉となりました！
「今回の回答をベースにすべきではない」と、強く訴えました！！
JR東労組緊急提言を職場から実践していこう！